

月島通信

2020（令和2）年6月期 ① <6/1～6/15現在> No.309

※リンク先は2020年6月時点のものです。すでにリンク切れの場合がありますので、その際はご了承ください。

☆ カテゴリー ☆ 見出し ☆ 特記情報 ☆ 参考サイト ☆

1 【菓子】

■銀座コージコーナーのお土産専門新ブランド「Ura」が東京駅エキナカにオープン

6/1、銀座コージコーナーは、オープンを延期していた新ブランド「Ura（ウーラ）」の旗艦店をJR東京駅「グランスタ」にオープン。おいしさはもちろん、驚きの食感、持ち運びのしやすさ、日持ちの長さまで、お土産のニーズを追求し、おもてなしの気持ちで応えた商品を展開する。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000725.000004367.html>

2 【パン新店】

■高級フレンチトースト専門店「どんだけ自己中」がデリバリー限定店をオープン

行列の絶えない人気店「高級食パン専門店どんだけ自己中」の食パンを使用した、デリバリー専用のフレンチトースト専門店がオープン。デリバリー・テイクアウトの需要は今後も高まると予想しており、自宅でも、本格的かつリッチな気分になれる高級フレンチトースト専門店をスタートした。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000024012.html>

3 【CVS】

■セブンイレブン、牛乳を使用したスイーツを発売し、牛乳消費を応援

6/2、セブンイレブンは新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、休校による給食の停止、飲食店の休業等の影響により牛乳消費が減少している現状を受け、牛乳を使用したスイーツを新たに発売し、生産者を応援。通常の食べきりサイズに加え、家族で過ごす時間が増えていることも考慮し、量目を増やしたサイズの商品も発売して家族でも楽しめるラインナップにした。

https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2020/202005271130.html

4 【 調理 】

■イオン、マーガリン・バター代用「フムス」PB化 ヒヨコ豆使用のヘルシー食品

イオンは「トップバリュ フムス」を発売。「フムス」はヒヨコ豆をごまやオリーブオイルなどと一緒にペースト状にした中東の伝統的な料理で栄養価が高くヘルシーなため、現代では世界各地で注目されている。パンに添えられて食べられ、欧米でもスタンダードな食材になっている。植物由来の原料なので、健康志向の高い食生活を気にする消費者向けに打ち出す。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002132.000007505.html>

5 【 飲料 】

■紅茶飲料 コロナが影落とすも明るい兆し 「紅茶花伝ロイヤルミルクティー」2ケタ増

コカ・コーラの「紅茶花伝ロイヤルミルクティー」が好調。昨年9月にリニューアルされた同商品は、ミルクティーを好む10～20代をメインターゲットに、新容器を採用したほか、中味はミルク負けしないように茶葉を増量して刷新したところ好評で、1～4月の売上げは昨年と比較して二ケタ増で成長している。特にコンビニ、スーパーでの売上げが好調で、10代の伸び率が顕著となった。

<https://c.cocacola.co.jp/kochakaden/>

6 【 内食 】

■変わる食卓 夕食は家族団らん鍋料理

インテージは主婦を対象に2人以上世帯の食卓実態を捕捉する「キッチンダイアリー」で3～4月の内食率を発表。前年と比べて昼食は62%→75%に、夕食は89%→95%にポイントアップ。外出自粛要請や休校、在宅勤務の拡大などが考えられる。特におかずの伸びが顕著で前年比6%増。今までよりおかずを少し多く並べて、にぎやかな食卓を囲んでいることがうかがえる。（日本食糧新聞より）

7 【 情報 】

■2020年上期ヒット商品番付 デジタル生活全面に

日本経済新聞社は2020年上期（1～6月）の日経MJヒット商品番付を発表。東の横綱には「オンライン生活ツール」。新型コロナウイルスの感染拡大で外出自粛が求められるなど生活が一変。ビデオ会議システムが仕事や私生活のあらゆる場面に登場した。その他、自宅で過ごす時間を充実させる商品やサービスが上位に並んだ。自宅で食事をする人が増え、買いだめでパスタなどが売れたほか、家族で料理を楽しむため、ホットケーキミックスや強力粉などの販売も好調だった。

<http://west-magazine.com/nikkeimj-2020kamiki-9893>